

# パワー浜松ロータリークラブ週報2014年7月1日号 本年度テーマ:Rotary Mind、Rotary Wayを確認しよう ~心で感じて・考えて・活動しよう~

パワー浜松ロータリークラブ(2014-15年度会長:小林昭次)

〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2 オークラアクトシティホテル浜松4307号室 Tel:053-452-0800 Email:info@power-hamamatsurc.jp

http://www.power-hamamatsurc.jp

創立:2002年10月22日 認証伝達式:2003年4月29日 スポンサークラブ:浜松中RC



第539回例会 7月1日 AM7:30~8:30 ォークラアクトシティホテル浜松4F平安の間

- ●司会: 鷲津有一、西尾文克 ●点鐘: 小林昭次 ●ロータリーソング: 国歌斉唱、奉仕の理想 ●ゲスト: 静岡第7分区が、ナー補佐 松田宏一様、同事務局長 鈴木健一様、同事務局次長 加藤登弘様 米山奨学生 暢婉君さん、青少年交換留学生 マリーヌさん、同コーディネーター 伊藤里奈子様 ●議事: 幹事「理事・役員・委員長挨拶」

- <出席報告>本日出席率72/82名 87.8% 前々回出席率82.9%



# ■会長挨拶

おはようございます。ついにこの日が来たな、という感じです。パ ワー浜松RCは、スタート当初から、現役でがんばっているメン バーが多く、互いに知り合う機会が少ないところがあります。今年 は、お互いより親しくお付き合いができるような会になるよう運営 していきたいと思います。

私は昭和23年に生まれ18歳まで磐田で、その後4年間大学時 代を京都で過ごしました。大学を卒業して積水ハウスに入社した 処、大変厳しい会社でした。当時の副社長は、海軍の出身で、海 軍の訓練の心得をそのまま社員の研修教育に活かしてきました。

営業マンの時には、爪は切ってあるか、垢は溜まっていないか、 襟に汗が付いていないか、ズボンは折り目があるか、靴は磨いて あるかなどチェックシートで調べられました。また、一流の会社の 社員は、一流のものを持てと、スーツ、ワイシャツ、靴下、靴、鞄 等の合計金額を調べられるほどでした。

社名の積水とは、孫子の兵法に由来しています。ダムの堤防の 一部を切ると、ドッと勢いよく水が出る。事業をする上で万全の状 態で積水の勢いをもって挑む事が大切である。勢いがあり過ぎて 転びそうになった事もありますが、勢いをつけると云う事を学び、 現在の会社の運営、社員教育に活かしています。

私たちのクラブ名「パワー浜松RC」は、元気の良い浜松に更に パワーが付いている。大変勢いのある元気なクラブという意味を イメージしてつけられたと思います。このクラブを勢いのある浜松 らしいクラブにしていきたいと思います。一年間宜しくお願します。

### ■幹事報告

- ロータリーの友7月号と2014-2015クラブ事業計画書、会員証明 書を配布。
- 函館ロータリークラブのバナーをお送り頂きました。

## ■委員会報告

#### 会員增強維持,女子会員增強委員会(堀内善弘)

- ・女子会を開催します:7月26日(土)
- ・本年度の地区方針でロータリーディを3回実施。7/26(土)女子会、 8/5(火)担当例会、9/6(土)中田島清掃

#### 青少年育成委員会(熊谷真一)

- ・6月28, 29日、マリーヌとジョーさんが、この地区の留学生を集め ての「さよならオリエンテーション」に参加。
- ・マリーヌは昨年8月25日から1年間の留学期間を終え、来週13日 にセントレアからフランスに帰国。

### ■スマイル

小林昭次、末広さくら: 松田ガバナー補佐、鈴木事務局長、加 藤事務局次長おはようございます。朝早くからお越しいただきあ りがとうございます。一年間御指導よろしくお願い致します。

長谷川博久:ガバナー補佐事務局長の鈴木健一様、次長の加藤 登弘様、本日はありがとうございます。一年間の頑張りに期待し ています。前年度アシスタントガバナー事務局より。

滝浪實:本日は、医師として大先輩の松田ガバナー補佐と、兄と 同級生の鈴木事務局長、私と中学、高校の友人の加藤事務局次 長、朝早くからありがとうございます。お身体に気をつけて一年宜 しくお願致します。

小林昭次、末広さくら:皆さん、おはようございます。一年間宜しく お願い致します。

会員一同:本日、小林・末広年度が無事にスタートし、新たなパ ワーの歴史が始まりました。パワー浜松RCが、よりパワーあるク ラブになるよう、小林会長・末広幹事を中心に、会員一同サポー トしていきます。一年間宜しくお願い致します。

竹林克己:小林会長、就任おめでとうございます。本年度のご活 躍をお祈りいたします。

金山土洲:小林・さくら丸の希望の船出と一年間の航行無事祈念 しています。

鈴木直幸:小林さん、さくらさん、これから一年間宜しくお願いしま す。素晴らしい一年になるよう、一会員として御協力させて頂きま す。ちなみに記念すべき初スマイルです。

原田道子: 小林会長、就任おめでとうございます。優しさと、厳し さと、チャレンジ精神を併せ持っている小林さんの楽しい年度が 始まりました。今からわくわくしています。さくらさんも何をやってく れるのか期待しています。

山崎益男:新年度を迎えるにあたり、旧役員諸氏の御苦労を思う につけ、その貢献するところ大と評価致します。

小澤邦比呂:去る6月24日浜松市の優良施工業者表彰がありま した。これは、平成26年3月までに竣工した数ある建築物件の中 で、施工技術、創意工夫、技術提案、完成度、工程管理、書類管 理、安全、地域貢献、等の内容で検査されるものです。今までの 浜松市の電気部門で89点という最高得点を戴く事ができました。 また今年から表彰対象となりました。個人の部の優秀技術者表 彰も弊社社員が授賞する事ができました。これもロータリーのお かげだと思います。ありがとうございました。ちなみに件名は、浜 松リハビリテーション病院新築工事です。

# パワー浜松ロータリークラブ 2014-15週報 第539回 2014年7月1日号

### ■議事 理事、役員、委員長就任挨拶

小林昭次会長:楽しい、出て良かった例会にしたいと考えまして、それが実現できるように組織に手を加えていきたいと思います。経験年数が少ない方が辞める傾向があるので、新しく入ったメンバーだけをアシストする親睦委員会を設けたり、IT、広報と会報を分けて、我々の乏しかった募金活動に専念する委員会を設けたりしています。パワー浜松は何をやっているのかと問われると答えづらいので、長期的な視野にたって長く続けられる活動を考えていただこうと長期ビジョン策定委員会も作りました。この1年間、今までの課題がいくらかでも解決できる1年だといいと思います。よろしくお願いします。

岩本英樹副会長:全員野球で強靭なパワー浜松をつくれるよう小林会長を一生懸命サポートしていきます。よろしくお願いします。

加藤ひとみ副会長: 私の担当は奉仕プロジェクト常任グループと財団米山常任グループです。すべての委員会が3名以下の少人数の委員会です。それを基本的には私がサポートをします。未熟ですがよろしくお願いします。

**鈴木利和副会長**:会員増強維持では、堀内さんに並々ならぬ力を貸していただきたいと思います。みなさんには多くの人を紹介してもらい、会員純増を目指します。

安間利広会計: 今年度も会計を担当します。数年前から出金処理などは会計の印がないとできないようになっていますが、「原則」にとどめさせていただいています。会員が減る中、会の運営が厳しくなる中で、スムーズな出金のためになにをすべきか自ずとわかると思います。

**松本好司直前会長**: 1年間ありがとうございました。私のときは小澤さんにサポートしていただきましたが、今年は「Light up Rotary」ということで、今までの経験をもとに、皆さんをご支援していきたいと思います。

**鷲津有一会場総監督**:過去一度だけ会場監督を担当したときがありましたが、そのときは坂井さんが仕切ってくれたので、 出番はありませんでした。1年間勉強の場と思ってがんばります。

末広さくら幹事: 今回のクラブ事業計画書の表紙写真は「これからも誇りをもって繁栄するRCであるように」という想いを込めて選び、カラーも緑にしました。小林会長は野球が大好きなので全員野球とうたっています。私も微力ながらみなさんの力を借りて、みんなで盛り上げていければいいと思います。がんばりますのでよろしくお願いします。

**堀内義弘 会員増強維持・女子会員増強委員長**:会員増強は重要なテーマだが、会費云々があるので、ひとりがひとり、3人 5人とお声がけいただき、ますます発展し、変化に対応して、やりがいのあるクラブになるように、ということでぜひ力を貸してください。

**金山土洲クラブ研修リーダー**:さきほどマリーヌのスピーチを聴きましたが、この一年間でいちばん成長したのがマリーヌだ と思います。先日、古稀のお祝いをしました。アユ釣りで川にはいって、全部着替えて後ろを見ると何か落ちていました。パン ツでした。一年間研修リーダーがんばります。よろしくお願いします.

**武田信秀職業奉仕委員長**:職業奉仕をどう考えるかという真面目なミーティングをしたとき、堀内さんから「普段あまり見たことのない自衛隊の中身をみよう」と提案があったため、年内に自衛隊のなかみを見るツアーを企画しています。

河村公隆社会奉仕委員長:なるべく去年とは違うところを出していきたいと思っています。例年通り中田島清掃が予定に入っています。ぜひご家族、社員、友人を誘って参加してください。

**長谷川博久国際奉仕委員長**:国際奉仕委員長ははじめての経験で、国際交流は好きだけど、なにをやっていいかわかりません。スタッフに竹林さんというワールドワイドな方がいますので、竹林さんにお願いしてやっていきたいと思います。

**熊谷真一青少年育成委員長:**一番大きな仕事は交換学生の受入れと送り出しです。今年は、受け入れはないので、一番大きな仕事はマリーヌを送り出すことです。その後は国際奉仕の一員として小林会長を裏から支援します。

**田淵邦彦ロータリー財団委員長**:奉仕プロジェクト、米山委員会の方々とともに、今年の未来の夢計画を実施していきたい。 開催日は来年2月21日(土)。ご支援をよろしくお願いします。

**中野敬司米山委員長**:米山記念奨学会のことを知らないまま引き受けましたが、理解を深めていきたいと思っています。 鈴木孝尚副幹事:会長の方針を理解してサポートにつとめていきます。

























